

研究ノート

玄宮園の運営に対する提言

Proposals for the management of Genkyuen garden

小野 健吉

Kenkichi Ono

和歌山大学観光学部教授

キーワード：玄宮園、彦根城、大名庭園、庭園観光、トリップアドバイザー

Key Words：Genkyuin garden, Hikone castle, Daimyo garden, garden tourism, Trip Advisor

Abstract：

Genkyuen garden is one of *daimyo* gardens, which was built in the latter half of the 17th century by the li family, the feudal lord of Hikone Domain. It is located at the foot of the hill on and around which Hikone castle complex were built. It is now owned and managed by Hikone city, and open to the public together with Hikone castle. This paper aimed to reveal the characteristics of Genkyuen garden as a tourist attraction and its management problems through analyzing reviews posted on Trip Advisor and tourism related data collected from the city of Hikone. Based on the analysis, the paper proposes following strategies for the better management of Genkyuen garden.

- ・ Planting maintenance such as pruning and trimming should be conducted under supervision of specialists as before.
- ・ Rinchikaku (Hakkeitei) should be repaired and restored based on the principle of cultural-property building restoration, and be appropriately used to increase the attractiveness of the garden after restoration.
- ・ Promotional activities should be improved so that residents of the city of Hikone and its neighboring areas will become familiar with Genkyuen garden and visit the garden.
- ・ Guided tours of the garden offered by volunteer guides should be introduced.
- ・ The website of Genkyuen garden and Hikone castle should be upgraded by adding detailed contents. The website should also be available in English and Chinese.
- ・ Existing *daimyo* gardens in the country should be collaborated to encourage garden tourism. Hikone city government should play a key role for this collaboration.

I. はじめに

庭園観光（ガーデンツーリズム）の対象としては、花草・花木等の植物を中心とする植物園などの庭園・公園、歴史的・芸術的価値を持つ庭園、個人住宅も含んだ公開されている各種庭園、園芸博覧会等のイベントなどが主に挙げられる¹⁾。観光対象となる歴史的・芸術的価値を持つ庭園に注目すると、そうした庭園が国土全域に所在する国は意外と少なく、イタリア・英国と日本に限られるといってもよい。そうしたことから、日本の庭園観光において、歴史的・芸術的価値を持つ庭園、すなわち文化財庭園の持つ重要度は高いと言えよう。

本稿は、公開文化財庭園を活かしたわが国の庭園観光の在り方を考察するという研究背景のもと、著名な大名庭園であり滋賀県を代表する公開文化財庭園である玄宮園（彦根市）

の保存と活用ならびに運営についてのより良い方策を提言することを目的とする。研究方法としては、玄宮園の歴史等について文献等をもとにその概要を示したうえで、現地確認を行い、彦根市歴史まちづくり部文化財課から提供を受けた利用実態に関する各種データを分析・解釈するとともに、インターネット上の旅行関連総合サイトであるトリップアドバイザーの口コミ投稿を記述事項等から分析する²⁾。以上をもとに、玄宮園の現状での魅力と課題を抽出し、これらに基づいて今後の保存と活用ならびに運営の在り方についての提言を示す。

なお、大名庭園は、江戸時代に大名が江戸屋敷ならびに領国に造営した池泉回遊式の庭園で、総じて広い面積を持ち、機能的には大名自身の趣味・娯楽とともに接遇の空間でもあった。明治維新以降、江戸屋敷に営まれた大名庭園は、

官有地となるなどした一部のものを除いて多くが破却された一方、大名の領国に営まれた大名庭園は、公園などに用途変更されたり、引き続き大名家の所有に帰したりして、庭園の形態で存続したものが比較的多い。大名庭園は、その本来的な形態と機能ゆえに、現在においても観光資源としての利用に適した資質を備えており、我が国の庭園観光において地域の中核を担うとともに、今後は相互の連携によるテーマ型広域庭園観光ⁱⁱⁱの先駆的役割も期待される。

筆者は、江戸屋敷等に造営された大名庭園で東京都に所在する旧浜離宮庭園（中央区）・後楽園（文京区）・六義園（文京区）ならびに領国の城下町に造営された大名庭園の兼六園（金沢市）・養浩館（福井市）を対象に、現状の把握・分析等に基づいて、文化財（名勝または特別名勝）となっているこれら大名庭園の活用と運営に関する研究（考察・提言）を行ってきた^{iv}。本稿も、こうした従前の研究に連なるものである。

II. 玄宮園^v

玄宮園は、彦根藩四代藩主井伊直興が彦根城二之丸（第二郭）に造営した下屋敷・榎御殿の庭園部分であり、枯山水庭園を伴った楽々園と呼ばれる御殿建物周辺と一体をなす。直興が榎御殿の造営を始めたのは延宝5年（1677）で、同7年に完成したと伝えられ、玄宮園の完成もこの頃と見られている。榎御殿の敷地は、その頂部に天守が建つ本丸（主郭）・彦根山の東方、本丸とは内堀を隔てた二之丸の一画にあって、北東に向かって凸形を成している。榎御殿造営以前は松原内湖に面した干拓地であったこの場所を大規模に造成して平坦地を造り、そこに作事（建築工事）および作庭を行なって造られたのが榎御殿だったのである。すなわち、彦根山の東麓に広がる榎御殿の庭園たる玄宮園は、北東は松原内湖に面し、さらにその先には伊吹山などの山並みを見晴らす優れた環境のもとに造営されたわけである。

玄宮園の江戸時代における空間構成と意匠を、江戸時代後期の「玄宮園図」（図1）をもとに確認しておこう。「玄宮園図」には、園内の十勝を示す付箋が貼られている。〈魚躍沼〉は、庭園の中心をなす大きな池である。周囲を築山で囲われたこの池には大小4つの島が配され、岸からそれぞれに橋が架けられている。池の北東部の島〈鶴鳴渚〉には大石を用いた石組が組まれ、島の中央の高所から滝水が落とされており、この島が本庭園の主景として、中心建物〈臨池閣〉や茶亭〈鳳翔台〉が建つ池西岸からの視線に対応していることを物語っている。池の北方を囲う築山には、上部に橋を渡す枯流れ〈飛梁溪〉が造作され、築山上には松原内湖に臨んで茶亭〈涵虚亭〉が建っていた。また、池の東岸の高い築山は〈観月峰〉と呼ばれていた。このほか、〈龍伏橋〉〈薩埵林〉〈春風埦〉が十勝に数えられている。十勝を示すもの以外の付箋も興味深い。〈鳳翔台〉〈臨池閣〉〈涵虚亭〉の3棟

の建物の脇に貼られた付箋は、いずれも園外の湖水や山並みの眺望を示すもので^{vi}、庭園を巡りながら暫し茶亭でくつろぐ際には、そうした眺望を楽しむことが意図されていたことが窺える。また、〈魚躍沼〉南部の東方にある方形に近い区画は、松などの木立をまとう土堤を外周に巡らせた梅園となっている。

明治維新後の玄宮園は、〈臨池閣〉を一時民間に払い下げ再度買い戻すなどの曲折はあったものの、井伊家の所有が続き、昭和22年（1947）に彦根市が井伊家からこれを取得した^{vii}。その後、文化財保護法によって、玄宮園が名勝に指定され、続いて玄宮園を含むかたちで城郭遺構の彦根城跡が特別史跡に指定された^{viii}。

こうした文化財指定のもとで、玄宮園は、彦根山頂の天守をはじめとする城郭遺構と一体的に良好に保存されてきた（図2）。北東方の松原内湖が干拓によって姿を消して園外への眺望は失われ、南部の梅園は駐車場となってしまったものの、〈魚躍沼〉を中心とした主要部は概ね江戸時代に近い様相を保っている（図3）。建物に関しては、〈涵虚亭〉が失われたとはいえ、〈鳳翔台〉と〈臨池閣〉は改修されつつもその姿をとどめている。このうち池西岸の高台に建つ〈鳳翔台〉は、茶果を提供する施設として往時の機能の一部も継承しているが、園池を近景としつつ中景の松原内湖や遠景の伊吹山を望む北東方への往時の眺めは、今は想像することすら難しい。その名のとおりに池にせり出して建つ〈臨池閣〉は、八景亭と名を変えて存続し、民間事業者の経営で宿泊・飲食事業が営まれていたが、平成29年（2017）に廃業となり、建物の修復と今後の活用の在り方が彦根市によって検討されているところである。現在、玄宮園への入口は、北西の楽々園側と南東の駐車場（旧・梅園）側にあり、いずれから入っても園内を隈なく回遊することができる。庭園の管理は全般的に良好で、精緻にデザインされた回遊式庭園として、特定の視点場からの景色や移動に伴う庭景の変化は今も概ね享受できるが、前述のとおり北東方への眺望が失われ、さらに北から東にかけての視界が植栽で遮蔽されていることから、園内での

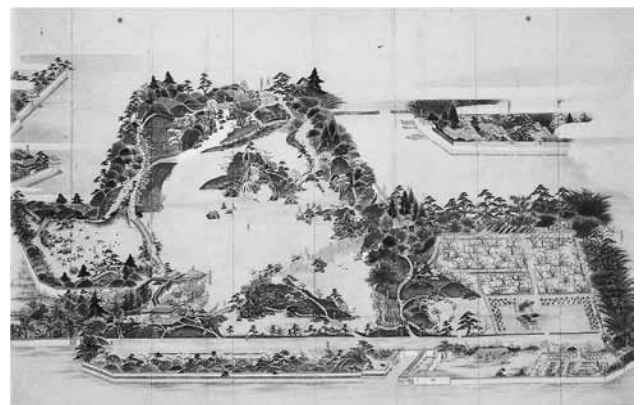


図1 「玄宮園図」（彦根城博物館蔵、『別冊太陽 大名庭園』2013 平凡社から転載）

視線は自ずと西方の彦根山とその山頂の天守へと誘われる。いまや玄宮園を代表する景色は、＜魚躍沼＞の北～東岸から、その池水面の広がりと＜臨池閣＞＜鳳翔台＞ならびに背後の緑濃い彦根山と天守を望むそれであり、このことは後述するトリップアドバイザーの口コミ投稿からも裏付けられる（図4）。

Ⅲ．玄宮園の運営ならびに入園者数等の現状

1. 運営の現状

(1) 庭園管理

彦根市において玄宮園を含む彦根城を所管しているのは歴

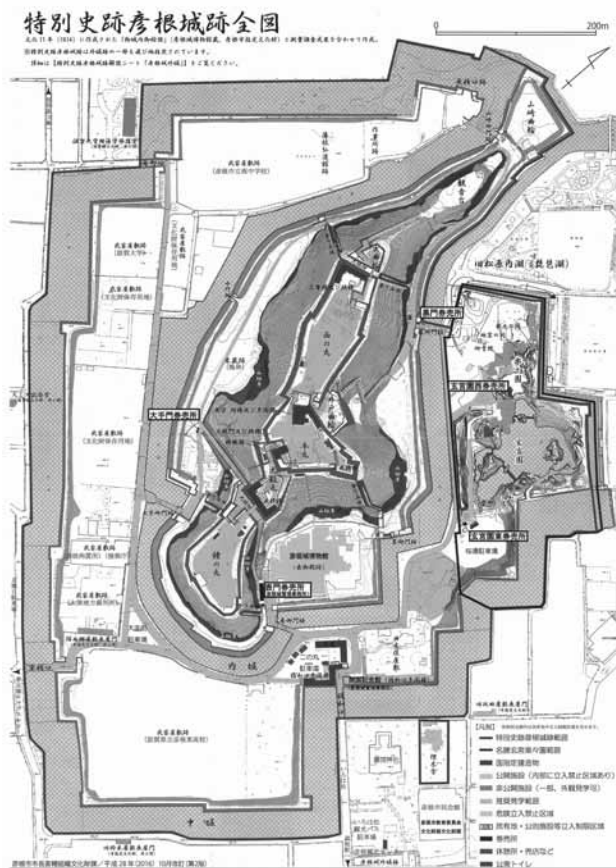


図2 彦根城平面図（彦根市教育委員会パンフレット『特別史跡彦根城跡／国宝彦根城天守』）

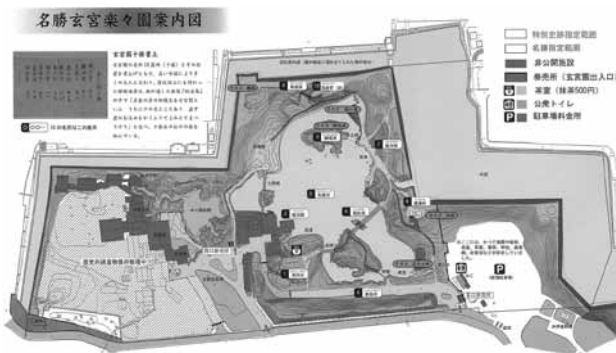


図3 名勝玄宮園案内図（彦根市教育委員会パンフレット『名勝玄宮園』）

史まちづくり部文化財課である^{ix}。公開業務および日常管理業務（文化財以外の各種施設の修繕や除草清掃・雑木剪定等）については、昨年度（2019年度）までは所管の文化財課が彦根城管理事務所を現地において直営で実施していたが、今年度（2020年度）からは外部委託により実施している。この外部委託により彦根城管理事務所は廃され、新たに現地に置かれた彦根城運営管理センターが当該業務を担っている。彦根城・玄宮園は無休で公開されており^x、公開時間は原則的に8時30分から17時までである。

文化財庭園である玄宮園において植栽管理は極めて重要であるため、平成10年（1998）に策定した植栽管理計画をもとに植栽整備が実施された。それが一段落した平成19年度からは、京都造形芸術大学（現・京都芸術大学）日本庭園・歴史遺産研究センターとアドバイザー契約を結び、一般植栽管理および重要樹木の取扱いについて指導を受け、その指導のもと、後者については専門業者による施業（手入れ）を行なっている。

(2) 料金体系

料金体系については、彦根城・彦根城博物館・玄宮園の3つの施設からなることから、彦根城・玄宮園・彦根城博物館のセット券（大人1,200円・小中学生350円）、彦根城・玄宮園の共通券（大人800円・小中学生200円）、彦根城博物館単独券（大人500円・小中学生250円）、玄宮園単独券（大人200円・小中学生100円）の4種類が用意されており、玄宮園には彦根城博物館単独券以外の入場券で入場可能である。なお、団体は、いずれも30名以上で10%割引、100人以上で20%割引となる。また、彦根市在住の65歳以上、障害者とその介護者1名、彦根市内の小中学生、彦根市内の高等学校・大学（院）・特別支援学校の生徒・学生、教職員が引率する滋賀県内の小中学校の学校行事については、入場料が免除される。また、結婚式の前撮り等については、通常の入園料だけで、特別の料金は徴収していない。

(3) ガイドシステム

入場者のガイドについては、彦根城・玄宮園ともに独自のボランティアガイド等は常駐しておらず、彦根市観光協会が事前



図4 彦根城天守を背景にした玄宮園

(当日の1週間前まで)に予約を受け付けてボランティアガイドによる案内を実施しているのが現状である。なお、ガイド料は無料で、ガイド1人(入場者1~20人に対応)あたり交通費1,000円となっている。

(4) イベント

玄宮園で実施されているイベントのうち玄宮園単独のものとしては、①玄宮園復元水田での田植え、②楽々園御書院棟特別公開、③観月の夕べ:玄宮園で虫の音を聞く会、④錦秋の玄宮園ライトアップの4つがある。内容は、①が玄宮楽々園保存整備事業の中で玄宮園南部に復元整備した水田での田植え体験、②が楽々園保存整備事業の中で保存修理した御書院棟の内部の特別公開、③が国宝天守と名月を愛でながら秋の虫の音を楽しむ夜間イベント、④がライトアップされた国宝天守と庭園の紅葉を鑑賞する夜間イベントとなっている。

このほか、彦根城と一体的に実施されているイベントとしては、⑤ご城下にぎわい市(3月20日前後~5月連休)、⑥彦根城桜まつり(4月上・中旬)、⑦彦根の城パレード(11月3日)がある。内容は、⑤が彦根市及び姉妹都市等の物産の販売、⑥が桜の開花に合わせた車両通行止めによる桜の鑑賞、⑦が大名行列を中心とした彦根城中心のイベントとなっており、

いずれも多数の入場者を集める人気のイベントとなっている。

(5) 広報

一般に、観光資源の広報については、現在はウェブサイトの占める役割が大きい。玄宮園については、彦根観光協会開設の「彦根城 <https://www.hikoneshi.com/jp/castle/>」のなかの「彦根城域マップ <https://www.hikoneshi.com/jp/castle/map>」に、「彦根城天守」や「西の丸三重櫓」などと並んで「玄宮園」「楽々園」「鳳翔台」の簡単な説明が掲載されているだけである。情報量が少なく、英語版が準備されていないこともあって、玄宮園の魅力を内外に十分に発信できているとは言い難い状況である。

2. 統計からみた入園者数・イベント等の現状

(1) 入園者の推移

玄宮園入園者数の明細の推移を示したのが表1である。2008~2010年度は30万人前後であった総入園者は2011年度に35万人を超えたが^{xi}、翌2012年度に29万人台に減少し、2013・2014年度には25万人台に下落、2015年度以降は回復に転じ、2019年度には32万人超となった。

次に、月別の入園者数の傾向を見ておこう。玄宮園も他の

表1 玄宮園入園者数詳細統計(彦根市文化財課提供)

※無料券については、大人小人の区別なし。／単独券販売は平成20年度10月から開始。
(単位:人)

| 2008年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 玄宮園(大人) | 38,370 | 22,527 | 17,657 | 16,164 | 28,510 | 21,911 | 22,785 | 29,276 | 15,441 | 12,529 | 13,843 | 25,167 | 264,180 |
| 玄宮園(小人) | 1,641 | 1,440 | 690 | 1,120 | 4,550 | 970 | 970 | 1,240 | 1,070 | 1,000 | 860 | 2,108 | 17,659 |
| うち無料券 | 1,348 | 356 | 214 | 141 | 183 | 329 | 399 | 456 | 157 | 468 | 160 | 610 | 4,821 |
| 玄宮園(単独券) | | | | | | | 1,188 | 3,781 | 900 | 300 | 360 | 738 | 7,267 |
| 単独券うち大人 | | | | | | | 1,188 | 3,749 | 890 | 300 | 350 | 729 | 7,206 |
| 単独券うち小人 | | | | | | | 0 | 32 | 10 | 0 | 10 | 9 | 61 |
| 合計 | 40,011 | 23,967 | 18,347 | 17,284 | 33,060 | 22,881 | 24,154 | 34,297 | 17,411 | 13,829 | 15,063 | 28,013 | 288,317 |

| 2009年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 玄宮園(大人) | 35,767 | 28,824 | 15,281 | 17,411 | 27,619 | 32,713 | 25,474 | 33,510 | 11,297 | 11,478 | 11,230 | 22,418 | 273,022 |
| 玄宮園(小人) | 1,550 | 2,037 | 1,009 | 883 | 3,544 | 1,817 | 1,032 | 1,092 | 633 | 772 | 920 | 1,617 | 16,906 |
| うち無料券 | 5,084 | 1,357 | 409 | 429 | 851 | 1,569 | 1,365 | 1,519 | 487 | 520 | 475 | 1,712 | 15,777 |
| 玄宮園(単独券) | 2,104 | 1,384 | 697 | 691 | 490 | 1,033 | 1,244 | 3,954 | 770 | 551 | 230 | 741 | 13,889 |
| 単独券うち大人 | 2,087 | 1,364 | 687 | 691 | 470 | 1,015 | 1,234 | 3,924 | 760 | 541 | 230 | 718 | 13,721 |
| 単独券うち小人 | 17 | 20 | 10 | 0 | 20 | 18 | 10 | 30 | 10 | 10 | 0 | 23 | 168 |
| 合計 | 44,505 | 33,602 | 17,396 | 19,414 | 32,504 | 37,132 | 29,115 | 40,075 | 13,187 | 13,321 | 12,855 | 26,488 | 319,594 |

| 2010年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|---------|
| 玄宮園(大人) | 37,995 | 36,148 | 17,046 | 16,539 | 25,613 | 22,889 | 26,726 | 34,225 | 12,936 | 8,449 | 13,290 | 22,719 | 274,575 |
| 玄宮園(小人) | 1,781 | 2,718 | 477 | 731 | 3,120 | 844 | 972 | 1,348 | 665 | 555 | 732 | 2,355 | 16,298 |
| うち無料券 | 2,746 | 1,463 | 500 | 516 | 775 | 1,137 | 1,508 | 2,311 | 763 | 357 | 624 | 1,281 | 13,981 |
| 玄宮園(単独券) | 2,182 | 1,248 | 766 | 500 | 602 | 740 | 1,651 | 5,141 | 670 | 305 | 360 | 537 | 14,702 |
| 単独券うち大人 | 2,165 | 1,218 | 766 | 490 | 582 | 730 | 1,651 | 5,121 | 670 | 295 | 350 | 537 | 14,575 |
| 単独券うち小人 | 17 | 30 | 0 | 10 | 20 | 10 | 0 | 20 | 0 | 10 | 10 | 0 | 127 |
| 合計 | 41,958 | 40,114 | 18,289 | 17,770 | 29,335 | 24,473 | 29,349 | 40,714 | 14,271 | 9,309 | 14,382 | 25,611 | 305,575 |

| 2011年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|---------|
| 玄宮園(大人) | 45,704 | 42,701 | 24,388 | 22,582 | 31,429 | 28,495 | 30,808 | 37,377 | 14,046 | 11,088 | 8,453 | 21,064 | 318,135 |
| 玄宮園(小人) | 2,257 | 2,677 | 946 | 1,483 | 4,387 | 1,286 | 1,167 | 1,115 | 759 | 977 | 400 | 1,623 | 19,077 |
| うち無料券 | 3,012 | 1,510 | 1,085 | 510 | 752 | 1,266 | 1,960 | 1,516 | 685 | 488 | 329 | 1,070 | 14,183 |
| 玄宮園(単独券) | 2,990 | 1,596 | 1,337 | 420 | 420 | 941 | 1,526 | 4,523 | 1,005 | 374 | 315 | 608 | 16,055 |
| 単独券うち大人 | 2,960 | 1,566 | 1,337 | 410 | 410 | 931 | 1,506 | 4,513 | 995 | 364 | 305 | 598 | 15,895 |
| 単独券うち小人 | 30 | 30 | 0 | 10 | 10 | 10 | 20 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 160 |
| 合計 | 50,951 | 46,974 | 26,671 | 24,485 | 36,236 | 30,722 | 33,501 | 43,015 | 15,810 | 12,439 | 9,168 | 23,295 | 353,267 |

| 2012 年度 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|---------|
| 玄宮園 (大人) | 44,535 | 34,335 | 18,112 | 17,160 | 23,867 | 19,460 | 21,979 | 27,624 | 10,716 | 10,138 | 8,874 | 19,743 | 256,543 |
| 玄宮園 (小人) | 1,812 | 2,553 | 793 | 1,019 | 3,503 | 839 | 845 | 902 | 670 | 752 | 399 | 1,596 | 15,683 |
| うち無料券 | 3,621 | 1,474 | 1,129 | 592 | 834 | 965 | 1,426 | 0 | 596 | 535 | 474 | 1,474 | 13,120 |
| 玄宮園 (単独券) | 4,085 | 1,452 | 1,229 | 484 | 460 | 602 | 1,354 | 11,281 | 960 | 396 | 435 | 692 | 23,430 |
| 単独券うち大人 | 4,065 | 1,432 | 1,229 | 474 | 450 | 602 | 1,334 | 11,261 | 950 | 386 | 435 | 672 | 23,290 |
| 単独券うち小人 | 20 | 20 | 0 | 10 | 10 | 0 | 20 | 20 | 10 | 10 | 0 | 20 | 140 |
| 合計 | 50,432 | 38,340 | 20,134 | 18,663 | 27,830 | 20,901 | 24,178 | 39,807 | 12,346 | 11,286 | 9,708 | 22,031 | 295,656 |

| 2013 年度 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|---------|
| 玄宮園 (大人) | 36,691 | 27,833 | 14,933 | 13,185 | 19,418 | 17,436 | 19,055 | 26,690 | 9,400 | 9,298 | 8,218 | 18,061 | 220,218 |
| 玄宮園 (小人) | 1,739 | 2,434 | 527 | 677 | 2,357 | 771 | 719 | 1,254 | 399 | 681 | 357 | 1,458 | 13,373 |
| うち無料券 | 3,014 | 1,386 | 1,213 | 582 | 915 | 1,337 | 1,464 | 2,440 | 875 | 513 | 431 | 1,195 | 15,365 |
| 玄宮園 (単独券) | 2,851 | 1,506 | 1,208 | 621 | 476 | 721 | 1,885 | 7,274 | 1,461 | 547 | 553 | 600 | 19,703 |
| 単独券うち大人 | 2,811 | 1,496 | 1,188 | 621 | 466 | 721 | 1,885 | 7,244 | 1,451 | 517 | 533 | 590 | 19,523 |
| 単独券うち小人 | 40 | 10 | 20 | 0 | 10 | 0 | 0 | 30 | 10 | 30 | 20 | 10 | 180 |
| 合計 | 41,281 | 31,773 | 16,668 | 14,483 | 22,251 | 18,928 | 21,659 | 35,218 | 11,260 | 10,526 | 9,128 | 20,119 | 253,294 |

| 2014 年度 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|---------|
| 玄宮園 (大人) | 34,990 | 28,945 | 15,856 | 13,671 | 21,173 | 24,454 | 18,563 | 26,836 | 9,295 | 6,659 | 9,238 | 18,537 | 228,217 |
| 玄宮園 (小人) | 1,591 | 1,934 | 472 | 857 | 3,335 | 1,174 | 445 | 941 | 513 | 360 | 359 | 1,471 | 13,452 |
| うち無料券 | 3,533 | 1,377 | 889 | 733 | 833 | 1,652 | 1,772 | 2,688 | 608 | 377 | 509 | 1,383 | 16,354 |
| 玄宮園 (単独券) | 2,107 | 1,659 | 1,045 | 501 | 427 | 1,188 | 1,639 | 3,622 | 932 | 483 | 524 | 836 | 14,963 |
| 単独券うち大人 | 2,077 | 1,649 | 1,045 | 491 | 397 | 1,188 | 1,629 | 3,582 | 922 | 463 | 524 | 816 | 14,783 |
| 単独券うち小人 | 30 | 10 | 0 | 10 | 30 | 0 | 10 | 40 | 10 | 20 | 0 | 20 | 180 |
| 合計 | 38,688 | 32,538 | 17,373 | 15,029 | 24,935 | 26,816 | 20,647 | 31,399 | 10,740 | 7,502 | 10,121 | 20,844 | 256,632 |

| 2015 年度 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 玄宮園 (大人) | 27,169 | 27,900 | 16,946 | 13,402 | 20,591 | 24,062 | 24,654 | 29,564 | 14,865 | 13,170 | 12,532 | 23,327 | 248,182 |
| 玄宮園 (小人) | 1,303 | 2,174 | 569 | 814 | 2,851 | 1,328 | 652 | 965 | 685 | 1,183 | 645 | 1,801 | 14,970 |
| うち無料券 | 2,727 | 1,551 | 900 | 591 | 843 | 1,316 | 1,776 | 2,204 | 790 | 766 | 618 | 2,494 | 16,576 |
| 玄宮園 (単独券) | 2,327 | 1,480 | 878 | 679 | 550 | 1,250 | 1,846 | 3,699 | 1,175 | 462 | 444 | 845 | 15,635 |
| 単独券うち大人 | 2,317 | 1,450 | 868 | 669 | 530 | 1,220 | 1,826 | 3,669 | 1,165 | 452 | 444 | 825 | 15,435 |
| 単独券うち小人 | 10 | 30 | 10 | 10 | 20 | 30 | 20 | 30 | 10 | 10 | 0 | 20 | 200 |
| 合計 | 30,799 | 31,554 | 18,393 | 14,895 | 23,992 | 26,640 | 27,152 | 34,228 | 16,725 | 14,815 | 13,621 | 25,973 | 278,787 |

| 2016 年度 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 玄宮園 (大人) | 34,338 | 34,399 | 16,635 | 18,158 | 23,968 | 20,639 | 27,192 | 32,160 | 14,839 | 11,291 | 9,548 | 23,876 | 267,043 |
| 玄宮園 (小人) | 1,768 | 3,143 | 585 | 1,362 | 3,664 | 946 | 996 | 1,064 | 764 | 1,034 | 343 | 2,102 | 17,771 |
| うち無料券 | 2,987 | 1,939 | 842 | 673 | 886 | 990 | 1,728 | 2,495 | 909 | 598 | 593 | 1,686 | 16,326 |
| 玄宮園 (単独券) | 2,922 | 2,101 | 871 | 731 | 713 | 881 | 1,757 | 4,647 | 831 | 686 | 511 | 1,059 | 17,710 |
| 単独券うち大人 | 2,882 | 2,071 | 861 | 731 | 683 | 861 | 1,757 | 4,597 | 821 | 646 | 511 | 1,038 | 17,459 |
| 単独券うち小人 | 40 | 30 | 10 | 0 | 30 | 20 | 0 | 50 | 10 | 40 | 0 | 21 | 251 |
| 合計 | 39,028 | 39,643 | 18,091 | 20,251 | 28,345 | 22,466 | 29,945 | 37,871 | 16,434 | 13,011 | 10,402 | 27,037 | 302,524 |

| 2017 年度 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 玄宮園 (大人) | 35,129 | 31,928 | 18,246 | 14,663 | 21,203 | 22,202 | 19,602 | 32,676 | 16,359 | 12,404 | 11,057 | 25,896 | 261,365 |
| 玄宮園 (小人) | 1,607 | 1,979 | 793 | 885 | 3,274 | 579 | 1,617 | 1,295 | 864 | 983 | 608 | 2,337 | 16,821 |
| うち無料券 | 3,022 | 1,852 | 1,539 | 809 | 1,055 | 1,097 | 1,253 | 3,013 | 1,339 | 727 | 667 | 2,192 | 18,565 |
| 玄宮園 (単独券) | 3,478 | 2,979 | 2,043 | 909 | 1,052 | 1,931 | 2,102 | 8,207 | 1,377 | 659 | 631 | 1,497 | 26,865 |
| 単独券うち大人 | 3,448 | 2,899 | 2,013 | 889 | 992 | 1,911 | 2,092 | 8,157 | 1,354 | 639 | 611 | 1,487 | 26,492 |
| 単独券うち小人 | 30 | 80 | 30 | 20 | 60 | 20 | 10 | 50 | 23 | 20 | 20 | 10 | 373 |
| 合計 | 40,214 | 36,886 | 21,082 | 16,457 | 25,529 | 24,712 | 23,321 | 42,178 | 18,600 | 14,046 | 12,296 | 29,730 | 305,051 |

| 2018 年度 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 玄宮園 (大人) | 38,814 | 29,590 | 16,313 | 11,924 | 20,918 | 20,014 | 26,472 | 30,756 | 13,695 | 11,325 | 10,499 | 22,345 | 252,665 |
| 玄宮園 (小人) | 2,208 | 2,268 | 606 | 800 | 3,066 | 1,102 | 930 | 1,241 | 634 | 929 | 457 | 1,949 | 16,190 |
| うち無料券 | 3,488 | 1,593 | 845 | 431 | 720 | 1,193 | 1,585 | 2,799 | 1,201 | 634 | 593 | 2,770 | 17,852 |
| 玄宮園 (単独券) | 3,260 | 2,113 | 1,256 | 596 | 620 | 1,013 | 1,502 | 9,255 | 1,683 | 633 | 605 | 867 | 23,403 |
| 単独券うち大人 | 3,220 | 2,083 | 1,246 | 596 | 590 | 1,003 | 1,482 | 9,205 | 1,663 | 613 | 585 | 848 | 23,134 |
| 単独券うち小人 | 40 | 30 | 10 | 0 | 30 | 10 | 20 | 50 | 20 | 20 | 20 | 19 | 269 |
| 合計 | 47,770 | 35,564 | 19,020 | 13,751 | 25,324 | 23,322 | 30,489 | 44,051 | 17,213 | 13,521 | 12,154 | 27,931 | 310,110 |

| 2019 年度 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 玄宮園 (大人) | 43,160 | 40,496 | 17,643 | 16,368 | 20,171 | 21,133 | 21,434 | 35,848 | 15,638 | 15,165 | 11,280 | 9,831 | 268,167 |
| 玄宮園 (小人) | 2,750 | 3,289 | 518 | 1,292 | 2,935 | 940 | 739 | 1,445 | 912 | 1,501 | 635 | 827 | 17,783 |
| うち無料券 | 3,570 | 1,627 | 853 | 683 | 748 | 1,106 | 1,093 | 2,533 | 1,235 | 814 | 719 | 1,124 | 16,105 |
| 玄宮園 (単独券) | 3,110 | 4,693 | 1,772 | 1,003 | 532 | 812 | 1,159 | 5,285 | 1,574 | 520 | 330 | 733 | 21,523 |
| 単独券うち大人 | 3,070 | 4,653 | 1,732 | 993 | 522 | 802 | 1,149 | 5,245 | 1,554 | 510 | 310 | 703 | 21,243 |
| 単独券うち小人 | 40 | 40 | 40 | 10 | 10 | 10 | 10 | 40 | 20 | 10 | 20 | 30 | 280 |
| 合計 | 52,590 | 50,105 | 20,786 | 19,346 | 24,386 | 23,991 | 24,425 | 45,111 | 19,359 | 18,000 | 12,964 | 12,515 | 323,578 |

公開庭園と同様に、春と秋の入園者が多い。2008～2019年度の統計資料を見ると、入園者の多いのは、4月・11月・5月である。月間入園者は、4月が3.0～5.2万人台、11月が3.1～4.5万人台、5月が2.3万人台であった2008年度を除くと3.1～5.0万人台となっており、月間入園者数の1～3位を見ると、4月が1位9回・2位2回・3位1回、11月が1位2回・2位6回・3位4回、5月が1位1回・2位4回・3位6回、8月が3位1回となっている。いっぽう、入園者数の少ないのは冬季（12～2月）である。特に1月は、1.8万人だった2019年度を除くと、7千～1.4万人台、2月は9千～1.5万人台となっている。夏季（6～8月）は冬季ほど入園者数が少なくない。特に8月は小人の入園者数が多いことから見ると、夏休みに彦根城を訪れる家族連れ等が多いためとみられる。

また、玄宮園の単独入園券による入園者数を見ると、11月の入園者数がすべての年度で1位となっている。これは、玄宮園が紅葉の名所としてよく知られており、紅葉見物を目的とした入園者が多いことによるものと考えられる。

外国人の入園者については、玄宮園のみのデータはない^{xii}。表2は、2010年度から2019年度に至る彦根城・玄宮園の総入城・入園者数と外国人入城・入園者数（内数）ならびに玄宮園入園者数（内数）を示しているが、このうちの彦根城・玄宮園の外国人入城・入園者数の推移を見ると、当初の1万人程度から2018・19年度には3.6～3.7万人へと大きく増加しており、総入城・入園者に対する比率も1%台から5%前後へと大きく上昇している。これは、この期間におけるインバウンド観光拡大の影響がここにも及んでいることを示すものに他ならない。玄宮園の外国人入園者比率もほぼこれらの数値と同様と考えられる。なお、国別入城・入園者数については、国別数が把握できている2018・19年度の「現金団体・クーポン利用」^{xiii}では、台湾が70%前後を占め、他を圧倒している。

(2) 彦根城入城者と玄宮園入園者の関係

表2の彦根城・玄宮園の総入城・入園者数の推移を見ると、71～83万人台で推移。最大を記録した2017年度は、2017年1月から12月までNHK大河ドラマ「おんな城主直虎」が放映され、同年3月18日から12月10日まで「国宝・彦根城410年祭」が開催されており、これらのことが総入城・入園者数の増加に寄与したものである。一方、玄宮園入園者の経年推移については、前述のとおりである。ここで彦根城・玄宮園の総入城・入園者に対する玄宮園入園者の比率を見ると、2013～17年度には40%を割り込んだが、それ以外の年度では40%台前半となっていることがわかる。彦根城入城と玄宮園入園を組み合わせた共通券ならびに彦根城入城・彦根城博物館入館と玄宮園入園を組み合わせたセット券は言うまでもなく、各種無料入園者も玄宮園への入園が可能であることを考えると、過半数に満たない40%程度という玄宮園への入園者比率はかなり低い。これは、観光バス等で来訪する団体ツアー客が、限られた滞在時間のなかで、玄宮園に立ち寄らず彦根城入城のみというスケジュールを組んでいる場合が多いことが大きな理由とのことである。

(3) 鳳翔台での抹茶サービス利用

鳳翔台では、抹茶提供のサービスを行なっている。サービスは有料で、抹茶とお菓子のセットで500円となっている。利用者総数と利用率を示したのが表3である。2015～2019年度の利用者数を見ると、最多が2015年度の18,380人、最少が2019年度の15,178人となっている。総数的にはそれほど大きな変動はないようにも見えるが、玄宮園入園者数に対する利用率では、2013～15年度は6.4～6.6%であったのに対し、2018年度では5.2%、2019年度では4.7%と落ち込んでいる。利用者数と利用率の減少の原因は入園者側とサービス提供者側の双方にあるのであろうが、サービス提供者側には、より利用しやすくする取組みが求められよう。

表2 彦根城・玄宮園の入城・入園者と外国人入城・入園者ならびに玄宮園入園者

（彦根市文化財課提供資料をもとに作成）（単位：人）

単位：人 / 外国人比率・玄宮園入園率は総入城・入園者に対する比率
アミカケ項目の入園者数には、玄宮園単独入園券による玄宮園のみの入園者を含む

| 年度 | 彦根城・玄宮園 有料入城・入園者 | 彦根城・玄宮園 無料入城・入園者 | 彦根城・玄宮園 総入城・入園者 | 彦根城・玄宮園外国人 入城・入園者（内数） | 外国人比率＊ （％） | 玄宮園入園者 （内数） | 玄宮園入園率＊ （％） |
|------|---------------------|---------------------|--------------------|--------------------------|---------------|----------------|----------------|
| 2010 | 669,837 | 49,417 | 719,254 | 11,784 | 1.6 | 305,575 | 42.4 |
| 2011 | 756,789 | 56,689 | 813,478 | 7,799 | 1.0 | 353,267 | 43.4 |
| 2012 | 680,865 | 58,296 | 739,161 | 13,631 | 1.8 | 295,656 | 40.0 |
| 2013 | 676,272 | 58,929 | 735,201 | 16,400 | 2.2 | 253,294 | 34.4 |
| 2014 | 678,368 | 62,878 | 741,246 | 19,689 | 2.7 | 256,632 | 34.6 |
| 2015 | 745,908 | 71,192 | 817,100 | 23,310 | 2.9 | 278,787 | 34.1 |
| 2016 | 705,627 | 69,093 | 774,720 | 28,064 | 3.6 | 302,524 | 39.0 |
| 2017 | 748,097 | 87,861 | 835,958 | 31,852 | 3.8 | 305,051 | 36.4 |
| 2018 | 652,804 | 70,112 | 722,916 | 37,291 | 5.2 | 310,110 | 42.9 |
| 2019 | 666,241 | 67,248 | 733,489 | 36,093 | 4.9 | 323,578 | 44.1 |

(4) イベント実施の現状

イベントの概要については前節の(4)で述べたが、まず、2015～19年度の玄宮園単独イベントの参加者数等を取りまとめた表4に基づいて、その現状を示しておきたい。①と②は彦根市文化財課の主催で、実施時期は①が5月中・下旬の1日、②が概ね6月下旬の9日間（土日を2回含む）である。③と④は、日中とは入園入替え制で行う彦根観光協会主催の夜間イベントで、③は1986年から、④は2001年から続いており、実施時期は③が概ね9月中旬～10月中旬の10～20

日間前後（2017・18・19年度は土日祝のみ）、④が概ね11月中・下旬の16日間（土日を3回含む）となっている。

募集人員が決まっている①を除く参加者数を見ると、②は公開対象が通常は非公開部分であるとともに天候に左右されない屋内かつ無料であることから、全期間で3500～4400人前後、1日当たり400～500人前後と盛況が窺える。一方、③・④は天候に左右される屋外のイベントであるため年度によるバラツキが目立つ。③では、16日間で2,578人の参加者があった2015年度と9日間で1,042人の2017年度を1日平均で比べると、161人と116人と1.4倍弱の差となる。④については、いずれも16日間で7,794人の参加者があった2018年度と5,371人であった2019年度を1日平均で比べると、487人と336人と1.5倍弱の差となる。

これらのイベントは、いずれも非日常の特別感を実感できるものと評価できるものの、夜間イベントはライトアップ設備や警備費などの経費を要し、費用対効果も求められる。彦根市文化財課から提供された資料によれば、2019年度の夜間イベントに関しては、二つのイベントを合わせた全体としての収支は黒字となっているが、料金収入では③が31%、④が69%の比率となっており、一括契約している直接的な経費の照明用電気工事委託料と警備員費用を日数で案分した場合、③は赤字となる。こうした収支面とともにより多くの人々に夜の玄宮園を楽しんでもらうという観点から、③については、より効果的な

表3 年度別鳳翔台抹茶サービス利用者総数

| 年度 | 利用者総数（人）* | 利用率（%）** |
|------|-----------|----------|
| 2013 | 15,979 | 6.4 |
| 2014 | 16,361 | 6.4 |
| 2015 | 18,380 | 6.6 |
| 2016 | 16,929 | 5.6 |
| 2017 | 16,974 | 5.6 |
| 2018 | 16,043 | 5.2 |
| 2019 | 15,178 | 4.7 |

*利用者総数は、有料（「茶菓セット」「菓子のみ」「茶のみ」）と公用の合計。ただし、「茶菓セット」以外の比率は1%前後。

**利用者総数を玄宮園入園者数で除した比率。

表4 玄宮園単独でのイベント実施状況（彦根市文化財課提供）

| イベント名 | 年 | 時 期 | 実施時間 | 参加者数 | 主催 | 備考 |
|-----------------------|------|------------------------------|-----------------------------|-------|--------------|------------------------|
| ①玄宮園復元水田での田植え | 2015 | 5月23日（土） | 9:30～11:00 | 14 | 彦根市文化財課 | 事前募集制 |
| | 2016 | 5月14日（土） | | 12 | | |
| | 2017 | 5月14日（日） | | 14 | | |
| | 2018 | 5月19日（土） | | 14 | | |
| | 2019 | 5月25日（土） | | 16 | | |
| ②楽々園御書院棟特別公開 | 2015 | 6月20日（土）～6月28日（日） | 9:00～17:00 （入場は16:30まで） | 4,455 | 彦根市文化財課 | 無料 |
| | 2016 | 6月25日（土）～7月3日（日） | | 3,597 | | |
| | 2017 | 6月24日（土）～7月2日（日） | | 3,484 | | |
| | 2018 | 6月16日（土）～6月24日（日） | | 4,006 | | |
| | 2019 | 6月15日（土）～6月23日（日） | | 3,759 | | |
| ③観月の夕べ 玄宮園で虫の音を聞く会 | 2015 | 9月19日（土）～10月4日（日） | 18:00～21:00 （入場は20:30まで） | 2,578 | 公益社団法人彦根観光協会 | 大人 700 円 小中学生 350 円 |
| | 2016 | 9月10日（土）～25日（日） | | 1,326 | | |
| | 2017 | 9月30日（土）から10月22日（日）までの土・日・祝日 | | 1,042 | | |
| | 2018 | 9月22日（土）から10月14日（日）までの土・日・祝日 | | 1,153 | | |
| | 2019 | 9月14日（土）～10月6日（日）までの土・日・祝日 | | 1,232 | | |
| ④錦秋の玄宮園 ライトアップ | 2015 | 11月14日（土）～11月29日（日） | 18:00～21:00 （入場は20:30まで） | 6,950 | 公益社団法人彦根観光協会 | 大人 700 円 小中学生 350 円 |
| | 2016 | 11月12日（土）～11月27日（日） | | 6,667 | | |
| | 2017 | 11月18日（土）～12月3日（日） | | 6,233 | | |
| | 2018 | 11月17日（土）～12月2日（日） | | 7,794 | | |
| | 2019 | 11月16日（土）～12月1日（日） | | 5,371 | | |

開催時期への変更等も再検討の余地があろう。

また、彦根城と一体となったイベントの参加者数は、ここ5年間で見ると⑤が2.2～2.5万人台（築城400年祭で長期開催した2017年度は除く）、⑥が7.9～8.6万人台（データのない2015・16年度は除く）、⑦は7～10万人弱（雨天であった2015年度を除く）と、いずれも盛況を誇っている。

(5) 放送用撮影・前撮りの件数

玄宮園は現代景観がほぼ遮断されていることもあって、以前は時代劇のロケ地として用いられることもあったが、最近の2018・19年度を見ると、ほとんどが情報番組やバラエティ番組である^{xiv}。また、日本庭園は結婚式等の前撮りの場として使われることが多いが、玄宮園での前撮り件数は表5のとおりで、やはり春・秋に多い傾向である。

IV. トリップアドバイザーの 口コミ投稿での玄宮園

1. トリップアドバイザーの玄宮園 口コミ投稿の概要

「玄宮園」は、2020年8月末時点でのトリップアドバイザー

への 口コミ投稿の評価では、彦根市の観光スポット72件のなかで1位となっている。2位の彦根城と比べると、投稿件数では1,029件に対して167件と1/6以下であるものの、平均評価は4.26で彦根城の4.24をわずかに上回る。実態的には彦根城と玄宮園は一体となって、彦根市では群を抜いた観光スポットとなっていると言えよう。

投稿数の言語別の内訳は日本語132件、英語12件、中国語（繁体字）10件、フランス語3件、ドイツ語・スペイン語・朝鮮語各2件、チェコ語・イタリア語・ポーランド語・タイ語各1件となっている。なお、投稿された期間は、日本語投稿が2015年11月～2020年3月、外国語投稿が2016年11月～2020年8月である。

2. 総合評価

トリップアドバイザーの 口コミ投稿では、総合評価は5段階（○5:とても良い、○4:良い、○3普通、○2:悪い、○1:とても悪い）で投稿される。「玄宮園」の167件の総合評価

表5 玄宮園での前撮り件数（彦根市文化財課提供）

（単位：人）

| 2018年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 件数 | 15 | 6 | 3 | 1 | 4 | 4 | 6 | 19 | 3 | 4 | 3 | 5 | 73 |
| 2019年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
| 件数 | 0 | 10 | 5 | 1 | 3 | 5 | 7 | 7 | 8 | 1 | 1 | 0 | 48 |

表6 トリップアドバイザー投稿評価と記述内容

| 投稿言語 | 評価 | | | | | 計 | 記述 | | | | | | | | | | | | | | | その他 |
|--------|------|----|----|----|-----|-----|----|----------|--------|----|----|-------|------|-----|----|----|----|---|---|-------|--------------------------------------|-----|
| | | | | | | | 歴史 | 庭園 | | | | | サービス | | | 利用 | | | | 静穏・癒し | | |
| | 意匠・美 | 植栽 | 天守 | 水鏡 | 手入れ | | | 共通券・セット券 | ライトアップ | 抹茶 | 写真 | 散策・回遊 | ロケ地 | 前撮り | | | | | | | | |
| 日本語 | 51 | 61 | 19 | 1 | 0 | 132 | 30 | 84 | 34 | 76 | 19 | 16 | 32 | 14 | 15 | 17 | 24 | 2 | 3 | 27 | 単独入園券・空いている・ベンチ・犬同伴可・雪景色・トイレなし・楽々園・… | |
| 英語 | 2 | 7 | 3 | 0 | 0 | 12 | 1 | 9 | 4 | 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 3 | 0 | 0 | 1 | アクセス交通機関・雪景色・空いている | |
| 中国語 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 10 | 3 | 6 | 3 | 8 | 4 | 0 | 8 | 0 | 3 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 復元水田・単独入場券・ベンチ | |
| フランス語 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドイツ語 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スペイン語 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 朝鮮語 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| チェコ語 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イタリア語 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ポーランド語 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| タイ語 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 70 | 73 | 22 | 2 | 0 | 167 | 34 | 99 | 41 | 88 | 23 | 16 | 41 | 14 | 19 | 19 | 29 | 2 | 3 | 28 | | |

を見ると、○5が70件、○4が73件、○3が22件、○2が2件で、平均すると○4.26となる(表6「評価」)。うち、日本語132件では、○5が51件、○4が61件、○3が19件、○2が1件で、平均で○4.23。外国語35件では、○5が19件、○4が12件、○3が3件、○2が1件で、平均で○4.40となる。玄宮園のような伝統的な日本庭園では、外国語投稿(大半が外国人観光者による)のほうが高評価になるのは当然であるものの、日本語投稿(大半が日本人観光者による)もかなり高い総合評価を示していることがわかる。これは、筆者が以前に取り上げた福井市の養浩館でも指摘したとおりである^{xv}。

投稿者の訪問季節については、日本語・外国語を合わせた全体では、冬(12～2月)51件、秋(9～11月)47件、夏(6～8月)35件、春(3～5月)34件となる(表7)。日本語投稿では、秋41件・冬35件、夏28件・春28件と秋訪問の投稿数が多いのに対し、外国語では冬16件・夏7件・秋6件・春6件と冬訪問の投稿が多い。日本人投稿で秋訪問が多いのは、やはり紅葉を求めての来訪が多いことがその理由であろう。外国人投稿で冬訪問が多い理由は不明である。

3. 投稿の記述

投稿の記述については、日本語・英語・中国語のみを考察の対象とした^{xvi}。以下に例示するのは、日本語および英語の具体的な投稿である。

- a) 忘れ難い見事な庭園です(2019年12月投稿／2019年11月訪問、評価5)：彦根城を見学後、隣接する玄宮園を鑑賞しました。玄宮園は彦根4代藩主井伊直興により延宝5年(1677年)に造営された大名庭園です。広大な池を中心とした回遊式庭園で琵琶湖や近江八景を模して造られたと言われています。大きな池に浮かぶいくつかの島を橋が結んでいます。彦根城を借景としており緑の木々の高みに建つ彦根城を池越しに眺めると絵のような美しさです。常緑の樹々の中に見事な紅葉の木も混じります。忘れ難い見事な庭園です。快晴の下、名園を心行くまで楽しみました。
- b) 玄宮園から見える天守閣、最高です(2019年6月投稿／2019年6月訪問、評価4)：ゆっくり時間をかけて何回も歩いてみました。お城を一番よく見える写真を撮りたかったので。平日でしたので観光客も少なく、贅沢ができました。茶室で抹茶と和菓子のセットを頂き

ましたが、ここでも一人だけ。ゆっくりさせてくれました。最高でした。

- c) 月夜に美しい庭と城(2018年11月投稿／2018年11月訪問、評価5)：期間限定の午後6時からのライトアップに出掛けました。開園時間近くには行列ができ始めました。月も綺麗な快晴だった夜。広い庭で素晴らしく感動しました。紅葉は一部が赤く、紅葉真っ盛りとは言えませんでした。池の水面に映る木々の美しさと遠くに見えるライトアップされたお城の美しさに感動。順路に沿って石畳を歩きますが、暗く柵もない庭園内、橋を渡ったり、段差もあり、歩きやすい靴がお勧めです。入り口で提灯が灯りに借りられるようでしたが、数に限りがあります。秋の夜の素敵な思い出になりました。
- d) 静かで最高のフォトスポット(2017年11月投稿／2017年11月訪問、評価4)：彦根城は何回も行っているので、今回はここだけに絞って散策しました。11月中旬で午後3時頃に行ったのですが、肝心の彦根城天守閣を入れた写真は完全に逆光になり、上手く写せませんでした。でも池や茶室はとても綺麗で落ち着きました。

- e) Excellent garden with tea house(2018年2月投稿／2018年2月訪問、評価5)：If you are in Hikone and visiting the castle, you'll want to see this garden as well. Magnificent Japanese garden even though as it was snowing when we came we didn't see much of what was underneath the snow, but this landscape with the snow was just amazing. Stop by at the small tea house and enjoy tea and candy for 500 yen. For us it was really worth it as it was starting to snow again and the mats where you sit are heated - how comfortable is this? Plus the host who was really nice to us. Very enjoyable experience.

対象としたこれらすべての投稿を読んだうえで、文化財庭園を対象とした庭園観光の観点から、記述された事項を大きく『歴史』『庭園』『サービス』『利用』『静穏・癒し』に分類し^{xvii}、さらに『庭園』は「意匠・美」「植栽」「天守」「水鏡」「手入れ」に、『サービス』は「共通券・セット券」「ライトアップ」「抹茶」に、『利用』は「写真」「散策・回遊」「ロケ地」「前撮り」に細分した^{xviii}。そのうえで、これらの事項に関することがわずかでも書かれていればカウントすること(複数分類にカ

表7 トリップアドバイザー訪問月別投稿数

| 季節 | 春 | | | 夏 | | | 秋 | | | 冬 | | |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|
| 月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
| 日本語投稿 | 6 | 10 | 12 | 14 | 5 | 9 | 11 | 10 | 20 | 14 | 16 | 5 |
| 外国語投稿 | 1 | 3 | 2 | 2 | 2 | 3 | 1 | 0 | 5 | 7 | 3 | 6 |
| 計 | 7 | 13 | 14 | 16 | 7 | 12 | 12 | 10 | 25 | 21 | 19 | 11 |

ウント可)とした^{xix}。この手法により、例えば上記の a) ～ e) では以下に示す項目をカウントしている。

- a) 『歴史』／『庭園』(「意匠・美」「植栽」「天守」)
- b) 『庭園』(「天守」)／『サービス』(「抹茶」)／『利用』(「写真」「散策・回遊」)／『静穏・癒し』
- c) 『庭園』(「植栽」「天守」「水鏡」)／『サービス』(「ライトアップ」)／『利用』(「散策・回遊」)
- d) 『庭園』(「意匠・美」「天守」)／『利用』(「写真」)／『静穏・癒し』
- e) 『庭園』(「意匠・美」)／『サービス』(「抹茶」)

この手法で口コミ投稿の記述を集計したのが表6の「記述」である。『庭園』に関する記述で池・中島・橋・建物などの構成要素や全体の美しさといった「意匠・美」あるいは紅葉などの「植栽」が多いのは当然であるが、庭園の背後に見える彦根城天守に関する記述が極めて多いことならびに天守を含めた庭景が池に映り込む水鏡についての記述も少なくないことが玄宮園における特色である。また、『サービス』では、共通券・セット券に関する記述が多く、また、ライトアップも期間限定であることに鑑みれば、記述が多い。また、「抹茶」も高評価の記述が多い。『利用』では、「散策・回遊」が多いのは庭園の特質上当然であるが、庭園と天守を収める構図の人気もあって写真(撮影)に関する記述も多い。

上記以外の記述では、『サービス』で「玄宮園単独入場券」「ベンチあり」、『利用』で「空いている」などがある。「単独入場券」に関する記述は、多くの入園者が共通券・セット券で入園するなか、玄宮園だけに対応した入場券があることを示したものである。「ベンチあり」は、座って休め景色を眺められるベンチについての言及で、こうした歴史的庭園においても、利用者にとってはベンチが有用であることを示している。また、「空いている」は、比較的広い園内では紅葉シーズンなどを除けば、さほど混雑しないことによるもので、この状況が『静穏・癒し』につながっているであろう。

V. 玄宮園の魅力と課題

本章では、前章までで述べてきたことをもとに玄宮園の現状での魅力と課題を取りまとめておきたい。なお、魅力については主にトリップアドバイザーの口コミ投稿と筆者による現地調査をもとに整理し、課題については主に彦根市提供のデータの分析ならびに筆者による現地調査等をもとに整理した。

1. 玄宮園の魅力

玄宮園の魅力は、何よりも園池<魚躍沼>を中心として緻密に作りこまれ、良好な管理の下で生み出される傑出した庭園美である。回遊式庭園であるので、移動に伴い変化する庭景が見どころであり、なおかつ園内各所に見せ場となる視点場がある。そのなかで本来の最高の視点場は<臨池閣>(八景亭)および<鳳翔台>であり、そこから<鶴鳴渚>な

ど4つの中島を配した<魚躍沼>ならびに北東背後の松原内湖やその先の伊吹山等への眺望を合わせた庭景が主景というべきものであった。ところが、干拓や埋め立てによって松原内湖が失われ、その方向への眺望が遮られた状況の中では、視線は自ずと城内向きとなり、なかでも高所にあるランドマーク的な役割を果たす天守が借景として玄宮園の不可欠の構成要素となっている。そして、その天守も含めた庭景が池に映り込む水鏡も大きな魅力として人気が高い。

さらに活用面でのサービスやイベントに目を向けると、鳳翔台での抹茶サービスや秋に実施されているライトアップイベントが口コミ投稿では評価が高い。また、紅葉シーズンなどを除けばそれほど混雑せず、売店等がないこともあって、静かで癒しを感じられる空間となっており、ベンチに腰を下ろすなどしてゆっくりと過ごすことができることも魅力として挙げられる。

2. 玄宮園の運営の現状と課題

玄宮園の運営については概ね良好と言えると思うが、今年度より公開・管理業務が直営から外部委託に変更されたことによる正および負の影響を検証していくことが求められよう。庭園における植栽管理については、その重要性に鑑み日本庭園の専門部署を持つ大学からアドバイスを受けるなど、適切に実施されている。入園者数については、彦根城入城と組み合わせた共通券等が中心ということもあって年間30万人前後であり、この規模の有料公開庭園としては不足ない数値である^{xx}。また、入園料・入園料免除範囲は、彦根市在住であることにも目配りしながら高齢者・障害者・学校教育等に対応しており、現状で特に問題はない^{xxi}。前述のとおり彦根城入城と組み合わせた共通券、それに博物館入館を加えたセット券、単独入園券を併用したシステムについては、現時点では円滑に機能していると考えてよいだろう。金額的には、彦根城入城とのセット券800円は妥当であり、単独入園券200円も、文化財庭園の観覧料としては低額ではあるものの、玄宮園のみを訪れる彦根市民等のリピーターを確保する観点を考え合わせると妥当と言えよう^{xxii}。ただし、共通券・セット券での彦根城入城者のうち玄宮園に入園するのが40%程度であることから、今後、彦根城単独入城券の要望が強くなった場合は、彦根城単独入城券と彦根城・玄宮園共通券との金額差を小さくし、そのことによって彦根城単独入城の要望に応えつつ、玄宮園入園者も確保するといった手法が考えられよう。なお、結婚式等の前撮りについては、施設をある程度占有するかたちでの営業行為であり、一定の料金を聴取することが望ましい。

こうしたなか、現状における保存と活用を合わせた運営上の課題としては、以下のような点が挙げられる。

まず、現在内部への立ち入りが禁止されている<臨池閣>(八景亭)の修理・修復とその後の活用であろう。このことについては、彦根市文化財課において現在検討がなされているところであり、庭園の重要構成要素である建物の保存とそ

の活用の観点からの適切な施策が期待される。

入園者数についての課題を強いて挙げれば、冬季の入園者が少ないことであろう。また、単独入園券での入園については、2015～19年度の数値を見ると、1.5万人台(2015年度)～2.6万人台(2017年度)と相当ばらつくものの、必ずしも多いとは言えない点も課題として挙げられよう。観光者の多くが共通券・セット券での入園であると考えられ、単独入園券で入園するのは既に彦根城には何回か訪れたことのある彦根市民や周辺市町村の住民が多いものと推察されることから、単独入園券の利用はとりもおさず彦根市民をはじめとした周辺地域住民の利用度・愛着度を示すと考えられるからである。

サービスの観点でいえば、ボランティアガイド等のガイドシステムの整備が必要であろう。庭園は、目に見える紅葉等の現象としての美しさだけでなく、造営から現在に至る歴史ならびに空間構成・意匠の持つ意味といった構造を知ることで魅力が増すものであり、一定の研修を受けたガイドの果たす役割は大きいからである。また、鳳翔台での抹茶サービスの利用者がや減少傾向にあることも課題と言えよう。

さらに、広報の観点では、彦根城・玄宮園あわせた魅力的なウェブサイトの構築も求められる。その際には、いずれは復活するであろうインバウンド観光を呼び込む観点から英語・中国語(簡体字・繁体字)版も併せて作成することが望まれる。

VI. 今後の保存・活用と運営に関する提言

前章に示した魅力と課題を踏まえながら、玄宮園の今後の確実な保存と適切な活用ならびに運営の在り方の具体的な改善点等について、以下のとおり提言しておきたい。

- ①植栽管理方式の継続：一般植栽管理および重要樹木の取扱いについては、現状のとおり、専門的知見を持つ大学部署の指導を受け、後者についてはその指導のもとで専門業者による施業(手入れ)を行なう方式を継続する。
- ②<臨池閣>(八景亭)の修理・修復と活用：名勝の重要構成要素であるこの建物については、文化財指定建造物と同様の手法によって修理・修復を行なったうえで、飲食の提供やイベントの場として、玄宮園の魅力を増進するような積極的な活用の取り組みを行なう。
- ③彦根市民等の来訪促進：単独入園券の周知など効果的な広報によって、彦根市民や近隣市町住民の来訪を促し、住民に地域の資産としての玄宮園の認識や愛着を深めてもらう。
- ④ボランティアガイドシステムの導入：入園者にとって印象に残る来訪機会を提供するとともに、歴史に関心を持つ彦根市民等に彦根城も含めボランティアガイドという関わり方を提供する。
- ⑤<鳳翔台>での抹茶サービスの利用促進：鳳翔台は往時の主要な視点場であり、喫茶は玄宮園における本来的な利用の追体験でもあることから、それらを周知したうえで、利用しやすい工夫を行なう。なお、抹茶サービスの在り方

については、<臨池閣>(八景亭)の活用との関係での調整も求められよう。

- ⑥閑散期の集客につながる冬季のイベント：冬季は樹木(落葉樹)が落葉して見通しがよくなり、庭園の細部がよく見える時期である。こうした特色を活かし、地割や石組といった日本庭園本来の魅力を知ってもらえるような企画をたて実施する。その際には<臨池閣>(八景亭)の利用を考慮することが妥当であろう。
- ⑦夜間ライトアップイベントの時期の検討：現在、9月の「観月の夕べ」と11月の「錦秋の玄宮園ライトアップ」が夜間イベントとして行なわれているが、前者は入園者数が必ずしも多くないことから、「夕涼み」などに衣替えて、開催時期を学校の夏休み期間でもある8月に移すことも選択肢として検討する。
- ⑧充実したウェブサイトの作成・公開：彦根城とともに玄宮園の理解を促進し魅力を伝える充実したコンテンツを中心に、ライブ映像なども加えたウェブサイトを作成・公開する。その際には、いずれは復活するインバウンド観光を考慮して英語版と中国語版(繁体字・簡体字)も作成しておく必要がある。
- ⑨広域庭園観光の観点で他の大名庭園との連携：大名庭園は、兼六園・栗林公園・岡山後楽園をはじめ全国各地に遺ることから、テーマ型広域庭園観光の観点で重要な資源と位置付けることができる。このことから、玄宮園を所管する彦根市も一つの核となりながら大名庭園相互の連携を実現し、相乗効果のある庭園観光の取組みがなされることが期待される。また、彦根藩時代のもう一つ大名庭園で名勝にも指定されている旧彦根藩松原下屋敷(お浜御殿)についても公開を促進し、玄宮園とともに湖東の庭園観光の核とすることも将来的には求められよう。

VII. おわりに

トリップアドバイザーの口コミ投稿に見るように、巧みな空間構成と優れた意匠、借景としての天守、庭園や天守を水面に映す水鏡など大名庭園としての玄宮園の特質は高く評価されており、サービスや利用についても、多少の課題はあるとはいえ、概ね良好あるいは適正である。本稿では、こうした事柄を踏まえつつ、統計資料の分析・解釈や現地調査に基づき、名勝に指定された文化財庭園として、また文化観光資源として、玄宮園を適切かつ持続的に保存・活用するための運営の方策について提言を行なった。具体化にあたっては種々の課題もあるだろうが、この提言が彦根市当局の今後の取り組みの何らかの参考になれば幸いである。

【謝辞】 本稿作成に当たっては、彦根市歴史まちづくり部文化財課から各種データの提供をいただくとともに、同課の三尾次郎氏には当方からの疑問点にお答えいただいたうえ、各種

のご教示をいただいた。記して感謝申し上げる。なお、本稿は平成 32 年度科学研究費基盤 C「我が国の庭園観光の適切かつ持続的推進に向けた研究」(代表者:小野健吉、課題番号 19K125470004)の成果の一部である。

注

- i Benfield, R. (2013), *Garden Tourism* では、庭園観光の対象として、以下の場所等を挙げている (p.15)。
 - ・ Botanic Gardens
 - ・ Gardens and Historic places
 - ・ Garden tours to hotels, resorts, malls, and private and public homes and gardens
 - ・ Garden shows and festivals
 - ・ Specialty gardens
- ii 口コミ投稿を含む旅行サイトとしては、「トリップアドバイザー」以外に「じゃらん」「4トラベル」などがあり、これらには相当数の投稿(「じゃらん」は 382 件、「4トラベル」は 135 件)があるが、いずれも日本語専用サイトである。一方、「トリップアドバイザー」は、日本語にくわえ、主に外国人観光者による外国語投稿を含むサイトであることから、本稿ではこれを採用した。先行研究においても、例えば、大久保立樹・室町泰徳「旅行ガイドブックと口コミの言語解析による訪日外国人の観光地イメージに関する研究」都市計画論文集 49 (3) pp.573-578、2014 では「トリップアドバイザー」を分析の対象としている。
- iii 国土交通省の施策として行われている「庭園間交流連携促進計画(ガーデンツーリズム)登録制度」は、一定の地域に所在する複数の庭園・公園等をまとまりとして情報発信して認知度を高め、誘客に繋いで行こうという地域型の庭園観光である。今後は、「植物園」「大名庭園」「桜(蓮・紅葉・…)の庭」といったテーマで広域的に庭園・公園等をつなぐテーマ型の広域庭園観光も重要となてこよう。
- iv 「東京都所管文化財庭園の観光を含めた活用の展望」『観光学』16 号 pp.25-38、和歌山大学観光学会、2017。「兼六園の活用と管理運営の展望」『観光学』22 号 pp.37-49、和歌山大学観光学会、2020。「養浩館の運営に対する提言」『観光学』23 号 pp.21-29、和歌山大学観光学会、2020。
- v 本章の記述は、以下の文献を参考にした。
 - ・彦根市教育委員会文化財課『名勝玄宮楽々園―御庭と観御殿―』(パンフレット) 2019
 - ・谷口徹「玄宮園」『別冊太陽 大名庭園』平凡社 2013
 - ・三尾次郎「玄宮園の地勢的特徴とその役割」『地図情報』36 巻 4 号 2016
- vi <鳳翔台>には「此所江伊吹山飛橋溪江移如苑内」、<臨池閣>には「此所ヨリ薩埵林之左右江古城ヲ東南ノ遠山移如苑内在」、<涵虚亭>には「此亭面東北西遠山湖水絶景」の付箋が貼られている。
- vii 彦根市教育委員会編パンフレット『名勝玄宮楽々園―御庭と観御殿』によれば、近代における所有等の変遷は次の通りである。「明治 4 年(1871)頃 臨池閣(八景亭)を井伊家が民間に払い下げ。明治 14 年 観御殿を借り受けた業者が、旅館「彦根楽々園」として開業。明治 19 年 一旦民間に払い下げた臨池閣(八景亭)を買戻し、貸し付けで旅館「八景亭」が開業。昭和 22 年(1947)彦根市が玄宮園・楽々園を井伊家より取得(両旅館はその後も存続)。平成 6 年(1994)旅館「彦根楽々園」の営業が終了し、文化財としての管理となる。平成 29 年 旅館「八景亭」の営業が終了し、文化財としての管理となる。」
- viii 特別史跡彦根城跡は昭和 31 年(1956)7 月 19 日指定、名勝玄宮楽々園は昭和 26 年(1951)6 月 9 日指定。
- ix 以前は観光課(現・観光企画課)の所管であったが、2008 年度以降文化財課が所管している。文化財課は、2018 年度までは教育委員会に属し、2019 年度は市長直轄組織となった後、2020 年度からは歴史まちづくり部の所属となっている。

- x 彦根城博物館は、年末のほか、年間数日の休館日がある。
- xi 2011 年度は前年度末(2010 年 3 月)に勃発した東日本大震災の翌年度。この年度に玄宮園入園者(彦根城入城者)が増加した理由は、旅行者の志向が西日本に向いたことも考えられるが、不明のことである。
- xii 玄宮園単独券による外国人入園者の統計資料はあるが、共通券・セット券で玄宮園に入園した外国人入園者数の統計資料はない。したがって、玄宮園に入園した外国人入園者数は確定できない。
- xiii 2018 年度において、外国人入城・入園総数は 37,291 人のうち現金団体・クーポンは 8,180 人で、そのうち 5,700 人が台湾である。2019 年度では、それぞれ 36,093 人、10,124 人、7,289 人である。
- xiv 2018 年度は、放送用等撮影 5 件のうち 3 件が情報番組、1 件がバラエティー番組。2019 年度は、9 件中 5 件が情報番組、2 件がバラエティー番組。
- xv 養浩館では、日本語投稿の平均が 4.21、外国語投稿の平均が 4.45 であった。
- xvi 日・英・中の 3ヶ国語を考察の対象としたのは、それらが筆者の対応可能な言語であること、ならびにこの 3ヶ国語以外の言語による投稿数が少数であることによる。
- xvii 『歴史』は玄宮園が江戸時代の彦根藩主・井伊家の下屋敷であることや大名庭園であることなどに少しでも触れているもの、『静穏・癒し』は「静か」「落ち着く」「ゆっくり」「癒される」といった記述が含まれるものをカウントした。
- xviii 『庭園』のうち、「意匠・美」は池や建物等の構成要素あるいは全体としての美しさ、「植栽」は庭園内の植栽、「天守」は背後の丘陵上の彦根城天守、「水鏡」は庭園や天守が池に映り込む様子、「手入れ」は庭園の管理状況を指す。「サービス」のうち、「共通券・セット券」は彦根城との共通入場券等、「ライトアップ」は秋のライトアップイベント、「抹茶」は鳳翔台での抹茶提供を指す。また、『利用』のうち、「写真」は写真撮影、「散策・回遊」は園内の散策・回遊、「ロケ地」はロケに用いられたこと、「前撮り」は結婚式の前撮りを指す。
- xix 今回対象とした口コミ投稿数が 154 件(日本語 132 件・英語 12 件・中国語 10 件)とそれほど多量ではなかったことから、テキストマイニングソフトなどは用いず、手作業による記述分析をおこなった。
- xx 玄宮園の面積 21,800㎡(有料公開範囲)とはほぼ同規模の近代庭園である相楽園(神戸市・19,600㎡)の年間総入園者数は 96,466 人(2017 年度)である(小野健吉「相楽園の活用と運営の展望」『観光学』20 2019)。また、江戸時代の大名庭園で面積が 70,800㎡の小石川後楽園(東京都文京区)は、年間総入園者数が 329,201 人(2015 年度)とはほぼ玄宮園と同程度である(小野健吉「東京図書館文化財庭園の観光を含めた活用の展望」『観光学』16 2017)。
- xxi 例えば高齢者の入園料免除範囲について他事例を見ると、石川県が管理運営する兼六園では 65 歳以上を一律無料、神戸市が管理運営する相楽園では 65 歳以上の兵庫県民を無料としており、不公平感や売れ口での混乱が一部に生じている。また、京都市が管理運営する二条城や無鄰菴では、70 歳以上の市民(市内在住者)としており、公的に 65 歳以上とされる高齢者の定義との間に齟齬が生じている。
- xxii 彦根市文化財課によれば、彦根城の観覧料収入(駐車料金等も含む)は特定財源とされ、それが彦根城管理業務と文化財保護全般の経費等に充てられている。2019 年度では、観覧料収入が管理業務に対し約 2 億 5000 万円の黒字を計上しており、これを文化財保護全般の経費ならびに不測の事態等も考慮した文化財保護基金積立金としている。ちなみに、入場料の他事例を見ると、大人入場料は、京都市の二条城が御殿と城内合わせて 1,030 円、姫路市の姫路城が 1,000 円、松本市の松本城が 700 円などとなっており、入場者(観光者)の感覚としても特に割高感はないものと思われる。

受理日 2020 年 11 月 25 日